

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束を行うにあたり、安易に身体拘束を行ってしまう現状がある。介護の視点に立った身体拘束について知識を深めていく必要がある。	介護の視点に立った身体拘束についての知識を深めていく場をつくる。	・グループホーム単独での勉強会の機会を設ける。 ・安易に身体拘束をしないために、様々な場面における対応の仕方について意見交換等を行っていく場をつくる。	12ヶ月
2	1	施設理念の理解について職員同士での差がある。施設内だけに掲げているだけの理念になってしまっているように感じられ、介護の実践に生かせていないようにも感じられる。	理念について理解を深めれる場をつくる。	・何らかの形で職員に施設理念について意見交換ができるような場をつくる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。